



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.28

令和2年9月9日

文責：校長 伊藤孝行

分散型授業参観へのご協力に感謝します。

9月4日(金)と8日(火)に開催しました分散型の授業参観には、多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。

4月以降、新型コロナウイルスの広がりにより、教育活動に様々な制限が加わり、授業参観を行うこともできませんでした。

今回は、教室で学ぶお子さんの姿をご覧いただくことができ学校としても嬉しく思いました。

これからは「With コロナ」で、感染防止を徹底しながら、子どもたちにとって必要な活動を進めていく段階になりました。

9月9日(水)放送全校集会でお話したこと。

今朝の全校集会の中で、マスク着用についてお話ししました。

「暑い。」「蒸れる。」「めんどうだ。」「忘れた。」などの理由でマスクを着けない子どもが見られ、残念なことに気持ちのゆるみも感じられます。

マスク着用の効果は、「飛沫防止」と「感染予防」の両面があり、今では「飛沫防止」が中心です。

マスクを着用することは、集団生活をする周囲への「思いやり」のためです。



昨日、釧路空港発関西空港行きの機内で、マスクの着用を拒否した男性客がいたため、新潟空港に臨時着陸して男性客を降ろすという事件がありました。この男性は、マスクは非科学的で効果がないという主張でしたが、機長の判断により降ろされました。

密閉された空間で、周囲を不安にさせる行動(マスクを着けない)は、周囲への「思いやりのない」行動で、迷惑になるということです。

おとなは知らない今ない仕事図鑑100!



数年前ですが、今の小学生の65%は、現在存在しない職業に就くということが書かれています。また、ホーキング博士は「知性とは、変化に適応できる能力だ」とも言っています。

新型コロナウイルスの感染拡大により、今まで普通にできていたことができなくなっています。リモート会議や在宅勤務などは、新型コロナウイルスの前は考えることもできませんでした。

このこと一つとっても、変化は急激で突然訪れるということが分かります。

タブレットの利用状況について

以前にもお知らせしたように、日和田小学校ではタブレットの利用が盛んです



授業の中では、意見交流や自分のノートを写真に撮って先生に送ることなどが、日常的に行われ子どもの活用力が伸びています。



また、新学習指導要領の実施に伴い、今年度から始まりましたプログラミング学習でも盛んに利用されています。

これもまた急激な変化の一つと言えます。

子どもたちは日々変化する中で学んでいます。